



園舎野傳



2017年度生徒募集要項 「WEB出願」について

2017年度の生徒募集より「生徒募集要項」をホームページよりダウンロードいただけるようになりました。また、出願に関する「WEB出願」となりました。詳しくは各校ホームページの「入試情報」をご覧ください。

- 創価中学校 http://www.tokyo.soka.ed.jp/junior/guidance/index.html
創価高等学校 http://www.tokyo.soka.ed.jp/senior/guidance/index.html
関西創価中学校 http://www.kansai.soka.ed.jp/junior_highschool/guidance/index.html
関西創価高等学校 http://www.kansai.soka.ed.jp/highschool/guidance/index.html

みなさんからの感想を募集しています。

「この内容が良かった」「学園のココが知りたい」など、何でも気軽にお寄せください。また送っていただいた感想やイラストは、「Voice」のコーナーや学園メイトのホームページで紹介させていただきます。

メール webmasters_c@soka.ed.jp
FAX 042-345-0013

学園メイトの退会について

学園メイトは、中学卒業時まで登録が継続します。学園メイトの途中退会を希望される場合は、「退会希望」と明記の上、郵便番号・住所・お名前(ご本人)・電話番号を記載し、こちら(webmasters_mate@soka.ed.jp)にメールをお送り頂きますようお願い致します。



メイト君

Message for YOU! from メイト君

学園メイトのみなさん、こんにちは！
季節も冬へ、寒さを感じるこの頃ですが、みなさん風邪などひかれていませんか？
うがい・手洗いをしっかりと行い、元気に毎日を過ごしていきましょう！
また、受験を控えたみなさんは、最後まで「負けじ魂」を燃やして頑張ってください！
僕も応援しています！！



偉人を学ぶ 21

ヘレン・ケラー

創立者のスピーチ

青春には、また人生には、順調の時もある。
しかし、わが学園生は、獅子であります。ゆえに、断じて、負けてはならない。一人一人が、強くなり、賢くなって、黙々と自分を鍛え、悠々たる自分をつくりあげていただきたい。

(1997年度 第3回「栄光の日」記念の祭典メッセージ)

創立者 池田先生のスピーチなどで紹介された偉人について一緒に学ぶコーナーです。今回は「ヘレン・ケラー」を学んでみよう！

●ヘレン・アダムス・ケラー 1880年～1968年
アメリカの教育家、社会福祉活動家、著作家。ラドクリフ・カレッジ(現ハーバード大学)卒業。幼い頃、病気で視覚と聴覚を失う。「見る」「聞く」「話す」の三つのことができない三重苦を背負いながらも、サリバン先生という人生の師匠との出会いで学び喜びを知り、人生を大きく切り開いた。

師と共に不屈の勝利劇を！

苦難に負けず、朗らかに挑戦を続け、サリバン先生との美しい師弟の絆で見事に三重苦を乗り越えたヘレン・ケラーの生涯を通し、創立者 池田先生は、どんな困難にあっても胸を張って進むことの大切さを教えてくださり、「みなさんこそ、私にとって、そして人類の未来にとって、最高の宝ものなのです」と呼びかけてくださっています。創立者とともに、どんな時も、負けじ魂を燃やして前進していきましょう！





人間野球が開花! 負けじ魂を燃やして夢を実現!

田中 投手

創価の正義を野球で証明したい

今回の卒業生からエールでは、共に創価高校43期生で、今年のプロ野球ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスから指名を受けた田中正義投手と、東北楽天ゴールデンイーグルスから指名を受けた池田隆英投手に登場していただきました!

池田 プロ野球の道に進んでも、自分のやることは変わらず、勝つための努力をしていだけだという思いでいます。ドラフト指名の時は、田中君が先に5球団から指名を受けたので自分の名が呼ばれるか不安でした(笑)。でも、田中君がそのとき励ましの声を掛けてくれたので落ち着いて指名を待つことができました。



池田隆英さん(左)と田中正義さん(右)

苦勞した分だけ自分の財産になる

池田 投手

甲子園出場に繋がった勝ち越しホームランには感動しました。学園時代の思い出は怪我や厳しい練習など大変なことも多かったですが、僕自身の根っ子のような部分を大きく育ててもらうことができました。

なっています。その決意で今まで野球を頑張ってきた、少しずつそれが実現出来てきているのかなど、嬉しく思います。

池田 僕は学園入学時、栄光寮に入寮しました。池田先生が栄光寮生に贈られた長編詩「大切なそして優秀な創価学園栄光寮の英才に贈る」を読み、すごく感動しました。その詩の中に「苦難は即栄光だ。」という一節がありました。この一節との出会いを原点として、今までさまざまな苦難を乗り越えていくことができました。



◆今回は学園レターに登場していただき、ありがとうございます。プロの球団から指名を受けて今の心境はいかがですか?

田中 応援してくださる方々に喜んでもらえるように頑張りたいと思っています。プロ

の世界で通用する投手になるため、残りの大学生活で更に成長していきたいと思っています。

◆学園を目指したきっかけは何ですか?また学園での思い出を教えてください。

田中 僕が中学1年生の時に、創価高校硬式野球部の西東京大会決勝戦を観戦したのがきっかけです。特に創価高校の

池田 両親に学園進学を勧められたのがきっかけです。自分自身も池田先生が創立された学校で野球がしたいという思いがありました。学園に入学して印象的だったのが、いろんな事を学ぼうという思いを周りの学園生みんなが持っ



創価高校硬式野球部時代

ていたことです。そんな学園生の姿に刺激を受けて、学びの姿勢を大切にすることができました。

◆創立者との原点を教えてください。

田中 中学2年生の時に池田先生にお会いする機会があり、「創価の正義を野球で証明します」との決意文を先生にお出ししたことが原点と

◆最後に学園メイトの皆さんにメッセージをお願いします。

田中 野球を始めた頃から考えると、僕がここまで成長できるとは正直思っていませんでした。みなさんも自分が思っている以上の可能性を持っていると思います。スポーツや勉強など、何かで自分の可能性を引き出していくなという思いで一緒に頑張りましょう。

池田 何事においても自分が努力して、苦勞した分だけ、自分自身の財産になると思います。野球において僕は勝利した姿を常にイメージするようにしています。みなさんも勝利した自分自身をイメージしながら人生の道を拓いていってもらえたらと思います。

Gakuen

創立者スピーチ

Spirits

私のモットーは「波浪は障害にあうごとに、その頑固の度を増す」である。

障害があればあるほど、より以上の力を出す。これが私の生き方である。

諸君の勉学も同じである。何があろうが負けない。平然と、学び続ける。たゆまずに自分をつくる。そこに人生の勝利の「根っこ」ができる。

(1995年度 創価学園(中高)入学式メッセージ)



平和の鐘(関西キャンパス)

東京 キャンパス



関西 キャンパス

「栄光橋」がリニューアルしました!

1968年の開校から学園生を見守り続けてきた「栄光橋」を、装い新たにリニューアルしました。これからも毎日、元気な学園生を見守り続けます。



「新金星寮」の建設が進んでいます!

全国各地から集う男子生徒寮の「新金星寮」の建設が進んでいます。6階建ての新たな寮は、これまでの男子生徒寮と野球部寮



(ビクトリー寮)を一体化、図書コーナーやラウンジなどを備えた充実の施設になります。